令和６年11月

物流の2024年問題等に関するアンケート（３回目）

公益社団法人青森県トラック協会

「物流の2024年問題等に関するアンケート（３回目）」を実施いたしますので、前回に引き続き回答へのご協力をお願いします。回答は、ＷＥＢフォーム（http://www.aotokyo.or.jp/?p=18241）またはファックスにて、令和６年12月18日（水）までお願いします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業者名 |  | 所属  支部 | 支部 |
| 担当者氏名・役職 |  | | |
| 連絡先電話番号 |  | | |

※ 各設問において、該当する□に✔マークをご記入ください。

|  |
| --- |
| **貴社の事業内容、規模についてお伺いします。** |

問1-1．貴社の県内全営業所での事業用トラック保有台数についてお伺いします。（ご回答日時点での緑ナンバー全ての台数。トレーラはヘッドの台数のみを計上してください。）

□ １．９台以下 □ ３．30台以上～49台以下 □ ５．100台以上

□ ２．10台以上～29台以下 □ ４．50台以上～99台以下

問1-2．貴社の令和５年度の年商についてお伺いします。

□ １．～５千万円未満 □ ４．５億円以上～10憶円未満

□ ２．５千万円以上～１憶円未満 □ ５．10億円以上

□ ３．１憶円以上～５億円未満

問1-3．主な輸送距離について、3つの中から当てはまるものすべてを選択してください。

□ １．短距離（片道200km以下） □ ３．長距離（片道500km超）

□ ２．中距離（片道200km超 500km以下）

問1-4．主な輸送品目について、取り扱い量が多いもの１つを選択してください。

□ １．農畜水産品 □ 10．廃棄物

□ ２．食料工業品 □ 11．建設資材

□ ３．日用品・雑貨 □ 12．その他建設関連貨物（ ）

□ ４．積合せ貨物・郵便・宅配・引越 □ 13．飼料・肥料

□ ５．その他消費関連貨物（ ） □ 14．紙・段ボール製品

□ ６．原木・材木等の林産品 □ 15．鉄鋼・金属製品

□ ７．砂利・砂・石材 □ 16．石油製品

□ ８．セメント・コンクリート製品 □ 17．機械・その他工業製品

□ ９．建設機械・重機 □ 18．その他生産関連貨物（ ）

問1-5．車両の主な運用方法についてお聞かせください。

□ １．運転者ごとに担当車両を決める「一車一人制」としている

□ ２．車両を複数の運転者間で共有し、運転者ごとの担当車両は決めていない

|  |
| --- |
| **令和６年４月以降のトラック運転者の時間外労働の現状についてお伺いします。** |

問2-1．令和６年４月から令和７年３月までに、時間外労働（法定休日労働を含まない）が年960時間を超える見込みの運転者はいますか。

□ １．いる → 問2-2．へ

□ ２．いない → 問2-3．へ

□ ３．わからない → 問2-5．へ

問2-2．問2-1．で「１．いる」と回答した方に、年960時間超となる要因もしくは対応策がありましたらご記入ください。

|  |
| --- |
| 自由記述 |

問2-3．問2-1．で「２．いない」と回答した方に、その理由についてお伺いします。

□ １．以前は960時間超の運転者がいたが、自社での取組により解消された

問2-4.へ

□ ２．以前は960時間超の運転者がいたが、荷主側の取組により解消された

□ ３．以前は960時間超の運転者がいたが、自社と荷主との共同での取組みにより解消された

□ ４．もとから960時間超の運転者はいない　→ 問2-5．へ

問2-4．問2-3．で、具体的にどのような取組により「解消された」か、お聞かせください。

|  |
| --- |
| 自由記述 |

問2-5．トラック運転者の時間外労働が年960時間以内となったことで、貴社の輸送可能量（利用運送を除いた実運送）に変化はありましたか。【全員回答】

□ １．輸送可能量は増加している □ ３．輸送可能量は減少している

□ ２．輸送可能量は以前と変わらない

問2-6．問2-5．で回答した理由についてお聞かせください。

|  |
| --- |
| 自由記述 |

|  |
| --- |
| **トラック運転者の労働時間等の改善に向けた、令和６年４月以降の荷主との交渉、取組状況についてお伺いします。** |

問3-1．荷主との交渉状況についてお聞かせください。

□ １．荷主と交渉済み

問3-2．へ

□ ２．荷主と交渉継続中

□ ３．荷主との交渉は行っていない　→ 問3-5．へ

□ ４．もとより長時間労働、改善基準告示違反が発生していないため行う必要がない　→ 問4-1．へ

問3-2．荷主と交渉した（している）内容についてお聞かせください。（複数回答可）

□ １．パレット化による手荷役作業の削減 □ ５．出発・到着時刻、リードタイムの見直し

□ ２．トラックバース予約システム等の導入 □ ６．輸送・配送ルートの見直し

□ ３．付帯業務（積降し、仕分け、検品等）の分離 □ ７．モーダルシフト、中継輸送の導入

□ ４．積み降ろし箇所の削減・集約 □ ８．その他（ ）

問3-3．荷主との交渉方法についてお聞かせください。（複数回答可）

□ １．荷主に対し、具体的な改善策を提示して交渉

□ ２．運転日報、乗務記録などの労働時間を示す資料を提示して交渉

□ ３．時間外労働規制、改善基準告示などの労働関係法令等に関する資料を提示して交渉

□ ４．資料は使用せず、口頭による説明で交渉

□ ５．その他（ ）

問3-4．荷主との交渉により、長時間労働の改善状況及び改善基準告示の順守状況はどうなりましたか。

□ １．概ね改善された □ ４．悪化の傾向である

□ ２．一部改善された □ ５．荷主からの仕事の依頼がなくなった、または減った

□ ３．改善されていない（従来どおり）

問3-5．トラック運転者の労働時間等の改善基準告示のうち、遵守できていない基準はありますか。（複数回答可） ※ 遵守できていない運転者が１人でもいる場合は✔してください。

□ １．１か月の拘束時間（月284時間以内／労使協定により月310時間以内（年６か月まで））

□ ２．１日の拘束時間（13時間以内、上限15時間、14時間超は週２回までが目安／宿泊を伴う長距離運送の場合は16時間まで延長可（週２回まで））

□ ３．１日の休息期間（継続11時間以上与えるよう努めることを基本とし、９時間を下回らない／宿泊を伴う長距離運送の場合は継続８時間以上（週２回まで））

□ ４．運転時間（２日平均１日９時間以内、２週平均１週44時間以内）

□ ５．連続運転（４時間以内／運転の中断時には、原則として休憩を与える（１回おおむね連続10分以上、合計30分以上）10分未満の運転の中断は、３回以上連続しない）

□ ６．すべて順守できている。

問3-6．問3-1．で、「３．荷主との交渉は行っていない」と回答した方に、その理由をお伺いします。

|  |
| --- |
| 自由記述 |

|  |
| --- |
| **荷主との運賃及び料金（付帯作業料金、待機料金、高速料金、燃料サーチャージ等）の交渉状況についてお伺いします。（取り扱い量が最も多い荷主についてご回答ください。）** |

問4-1．荷主との交渉状況についてお聞かせください。

□ １．荷主と交渉済み

問4-2．へ

□ ２．荷主と交渉継続中

□ ３．荷主との交渉は行っていない　→ 問4-6．へ

□ ４．もとより十分な運賃・料金となっているため、交渉を行う必要がない　→ 問4-5．へ

問4-2．荷主側の交渉相手についてお聞かせください。（複数回答可）

□ １．社長、専務などの経営者 □ ４．倉庫などの現場担当者

□ ２．部長、次長などの管理職 □ ５．その他（ ）

□ ３．営業などの窓口担当者

問4-3．荷主との交渉方法についてお聞かせください。（複数回答可）

□ １．原価計算書などの値上げ根拠となる資料を示して交渉

□ ２．燃料価格や車両価格、タイヤ・部品代、修繕費などの物価上昇に関する資料を示して交渉

□ ３．運転や荷役作業の労働時間の実態、付帯業務、荷待ち時間の発生状況、高速道路の利用状況など、業務の実態に関する資料を示して交渉

□ ４．資料は使用せず、口頭による説明で交渉

□ ５．その他（ ）

問4-4．荷主との交渉結果についてお聞かせください。

□ １．概ね改善された

問4-5．へ

□ ２．一部改善された

□ ３．改善されていない（従来どおり）

問4-7．へ

□ ４．逆に値下げ要求をされた

□ ５．荷主からの仕事の依頼がなくなった、または減った

問4-5．荷主と交渉し、改善された内容を具体的にお聞かせください。（複数回答可）

□ １．ベース運賃の値上げ又は見直し

□ ２．付帯作業料金の値上げ又は新規徴収もしくは分離（荷主負担）

□ ３．待機料金の値上げ又は新規徴収

□ ４．高速道路利用料金の値上げ又は新規徴収

□ ５．燃料サーチャージの値上げ又は新規徴収

□ ６．その他（ ）

問4-6．問4-1．で、「３．荷主との交渉は行っていない」と回答した方に、その理由をお伺いします。（複数回答可）

□ １．他業者に切り替えられるという懸念 □ ６．荷主が運送会社であるため

□ ２．他社の動向を様子見 □ ７．どのように交渉していいかわからない

□ ３．無駄である、無理である □ ８．自社内での経費削減を行ったため

□ ４．荷主も厳しいから □ ９．その他（ ）

□ ５．荷主に交渉を申し込んだが、交渉自体を断られた

問4-7．貴社の取引先荷主における主な運賃の適用方法選んでください。（複数回答可）【全員回答】

□ １．車建て □ ４．取扱高（通過額）建て

□ ２．個建て □ ５．その他（ ）

□ ３．時間制

|  |
| --- |
| **貴社のトラック運転者の確保状況についてお伺いします。** |

問5-1．貴社におけるトラック運転者の充足状況についてお伺いします。

□ １．充足している □ ２．不足している

問5-2．トラック運転者の採用や定着の障害となっている主な要因は何だと思いますか。（複数回答可）

□ １．賃金（ボーナス含む）が低い □ ４．交通事故・労災事故等の危険性

□ ２．労働時間・拘束時間が長い □ ５．昇進・昇給等、キャリアアップへの不安

□ ３．仕事がきつい □ ６．その他（ ）

問5-3．トラック運転者の採用にあたって、貴社ではどのような工夫・対策を実施していますか。

|  |
| --- |
| 自由記述 |

|  |
| --- |
| **問６．物流の2024年問題対策について、ご意見、ご要望がございましたらお聞かせください。** |

|  |
| --- |
| 自由記述 |

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

ご記入が終わりましたら、令和６年12月18日（水）まで青森県トラック協会業務部あてファックスにてお送りください。なお、早めの回答をお願いいたします。

■ ファックス送信先　０１７-７２９－２２６６

■ お問い合わせ先：公益社団法人青森県トラック協会 業務部　電話 017-729-2000